

サマーチャレンジボランティア 活動までの道のり

1 活動先を決める

まず、挑戦してみたいボランティア活動を決めることから始まります。

(1) サマーチャレンジボランティア2018の案内チラシまたは活動先一覧を見て、活動内容を知る。

(2) 活動してみたいボランティア情報の「NO.」を確認する。

(3) サマーチャレンジボランティア活動先メニューで、活動内容を詳しく確認する。
→活動先メニューは、ボランティアセンター窓口もしくは、HPで確認できます。

(4) ボランティアセンターに申込みをする。

※参加申込書に必要事項を記入し、ボランティアセンターに持って来てください。
原則一週間前までに提出をお願いします。遅れる場合はご相談ください。



やりたい活動が決まらない…

自分がやりたいと思った活動を選んでもらえれば一番です。期日が決まったものは、時間が限られてしまいますが、いつでも受け入れている活動もあります。ゆっくり考えることも大切です。



活動先メニューに載っていない、ボランティア情報もある？

新しいボランティア活動が入り次第、HPや facebook 等で更新していきます。
ボランティアセンターにお問い合わせください。

(5) ボランティアセンターから、活動決定の連絡が来るのを待つ。



2 電話をかける。

ボランティアセンターから、活動決定の連絡が来たら、施設に電話をします。

(1) 電話のかけ方

電話をかける時は、「大きな声で」「はきはきと」話すことを心掛けましょう。

①用意するもの

- ・サマーチャレンジボランティアガイドブック
- ・筆記用具（ペンやメモ帳など）

②話す内容をメモ帳に書き出します。

- ・誰宛てに電話をするのか。
- ・何を聞きたいのか。（活動内容、開始時間、集合場所、持ち物、注意点）

③電話をかけてみましょう！

お忙しいところ恐れ入ります。私は、〇〇高校の〇〇と申します。
サマーチャレンジボランティアの件でご連絡しました。
担当の△△さんはいらっしゃいますか？



はい、少々お待ちください。
…お電話かわりました。担当の△△です。

Q もし担当者が不在だったら…

何時頃戻られるかを確認し、再度連絡することを伝えて電話を切ります。

例 承知しました。それではいつごろお戻りでしょうか。

（時間を教えてもらったら）それでは、〇時頃にまたお電話します。ありがとうございました。

お忙しいところ恐れ入ります。私は、〇〇高校の〇〇と申します。
サマーチャレンジボランティアの件でご連絡したのですが、今お時間よろしいでしょうか。



はい大丈夫です。

Q もし時間がないと言われたら？

都合の良い時間を聞き、電話をかけなおしましょう。

- ○月○日の○○のボランティア活動の申し込みで電話したのですが、当日は何時にどちらへ伺えばよろしいでしょうか。
- 自転車でそちらへ伺おうと思うのですが、駐輪場はありますか？
- ボランティアの活動内容について、詳しく教えていただきたいのですが、よろしいでしょうか。
- 当日の持ち物を教えてください。 2
… など、自分で事前にまとめた、聞きたい内容に沿って、相手に質問をします。



相手の話を聞くときは、「はい」「わかりました」「承知しました」などのあいづちを打つようにしましょう。

大切なこと（集合時間や持ち物など）は、自分も同じことを言って確認しましょう。

例 相手：○時に△△に集合してください。

あなた：○時に△△ですね。承知いたしました。



…以上です。

何か聞きたいことはありますか？

（質問が全て終わっていたら）

ありがとうございました。またわからないことがあったらご連絡いたします。当日はお世話になります。よろしくお願いいたします。失礼します。

…（相手が電話を切ったことを確認してから電話をきります。）



（２）電話をかける時の注意点

①電話をする時間帯 （時間帯はあくまで目安の時間です。）

- デイサービス … 午前 11 時頃、午後 2 時頃、もしくは午後 5 時頃
- その他の施設 … 施設によって異なりますが、日中か夕方 5 時頃
- 児童クラブ … 夕方 5 時頃



敬語に自信がないので心配…

敬語に自信がないのは、大人も同じです。正しい言葉づかいをすることは大切ですが、「丁寧に」「相手が聞き取りやすい声で」「元気よく」話すことの方が大切です。一生懸命、丁寧に話そうとする気持ちは、きっと相手に伝わるはずですよ。

3 活動の準備をする。

(1) 服装について

服装は、一般的には動きやすい服装が望ましいです。だらしなく見えてしまうことがあるスウェットはやめましょう。また動き回ることが多いので、スカートもNGです。ローライズのパンツもやめましょう。

また、屋内で活動する場合は内履きが必要になります。屋外で活動する場合、動き回することを想定すればサンダルはNGです。

アクセサリなどの装飾品もはずしていきましょう。

※服装のイメージ図



(2) 体調を整える

ボランティア当日は万全の体調で臨むことが大切です。前日は夜更かしせず、早めの就寝を心掛けましょう。



もし活動前に体調が悪くなってしまったら

体調不良等でボランティア活動に行く事ができない場合は、必ずボランティア活動先に連絡を入れて下さい。

風邪等の症状がある場合、施設内での感染症の流行を予防するため、ボランティア活動の受け入れをお断りする施設もあります。熱がある、咳が出るなどの症状があるときも、必ず施設側に相談しましょう。

連絡なくボランティア活動を欠席すると、受け入れ施設側に迷惑がかかります。

※電話のかけ方がわからない時は、ボランティアセンターまでご連絡ください。



4 活動当日

- (1) ボランティア活動先に行ったら、元気よく自己紹介をしましょう。
「おはようございます！本日ボランティア活動でお世話になります、〇〇高校の〇〇です。よろしくお願いします。ご担当の〇〇様はいらっしゃいますでしょうか。」
- (2) あいさつをしましょう。
「こんにちは」「ありがとうございます」「お願いします」などの挨拶は元気よく行いましょう。
- (3) わからないことは、すぐに質問しましょう。
わからないまま、「これでいいかな…」と勝手に動かず、小さなことでも、質問するように心がけましょう。
- (4) ボランティア活動を楽しみましょう。



活動中に相手にケガをさせてしまったらどうしよう…

任意になりますが、ボランティア活動保険（250円）があります。補償期間は申し込みの翌日から平成30年3月31日までです。お申し込みはボランティアセンターで行いますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

5 活動終了後

- (1) ボランティア受入先でお世話になった方へ、お礼の挨拶を行いましょう。
活動終了時は、必ずボランティア受入担当者の方にも挨拶をしてから帰宅しましょう。
- (2) 活動が終わったら…

活動終了後、ふりかえりシートをボランティアセンターに提出してください。

FAX 0257-22-1441 ✉ks-14@syakyou.jp

Web <https://goo.gl/forms/analzBvnWfK9nT2g1>



他に活動してみたい内容があったら…

ボランティア活動は夏休み以外でも募集しています。行ってみたい施設ややってみたい活動があったら、ボランティアセンターにご連絡ください。